

令和6年度（2024年度）

管理事業名	中学校管理事業				総合計画の体系	大綱 4	子育て・学び	
						政策 2	学校教育の充実したまちづくり	
						施策 2	学校教育環境の整備	
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 10	教育費	(項) 3	中学校費	(目) 1	中学校管理運営費	
部局名	学校教育部	予算執行所属	教育総務室、学校管理課、教育未来創生室、保健給食室、学校教育室、教職員課、教育センター					
<b>事業の目的と概要</b> 【目的】・中学校の学校施設を安全で快適な教育環境となるよう整備し、学校運営を円滑に実施する。・配慮を要する生徒の教育環境・学習環境を整備する。 【概要】・中学校管理事業（消耗品や備品の購入等による学校の管理運営、修繕・保守点検等による学校の施設管理）・中学校運営事業（教師に配付する教科書等購入）・中学校営繕事業（学校施設の営繕工事、特別教室等空調設備及び屋内運動場（体育館）空調設備の維持管理）・中学校改修事業（学校施設の老朽化対策として校舎・屋内運動場（体育館）の大規模改造工事を年次的に実施、屋内運動場（体育館）への空調設備の整備等）・中学校給食事業（市内全18校の中学校に、安全で栄養バランスに配慮した給食を提供）								

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指標の定義
校舎・屋内運動場大規模改造工事等実施校数	校	9	7	9	当該年度に工事を実施した校数
学校営繕工事実施校数	校	15	12	5	当該年度に工事を実施した校数
中学校給食喫食率	%	21.4	25.2	29.5	全中学校の生徒のうち、中学校給食を喫食した生徒の割合（食数換算）

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】校舎・屋内運動場大規模改造工事等実施校数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事実施校数：9校（前年比：2校の増）</li> <li>・老朽化対策として、校舎大規模改造工事、屋内運動場大規模改造工事等を実施するとともに、次年度工事の実施設計を行い、教育環境の向上を図った。</li> </ul> <p>【成果指標2】学校営繕工事実施校数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事実施校数：5校（前年比：7校の減）</li> <li>・経年劣化している建築物の一部分を補修する営繕工事を実施し、教育環境の向上を図った。</li> </ul> <p>【成果指標3】 中学校給食喫食率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立中学校18校において、安全で衛生的かつ栄養バランスのとれた給食を選択制デリバリー方式で、生徒に439,150食提供した。</li> <li>・コロナ禍の影響が続く中、昨今の物価高騰により、様々な影響を受けている子育て世代への緊急的支援策として、給食費の半額を補助したことにより、前年度より4.3ポイント喫食率が上昇した。</li> <li>・中学校の全員給食の実施に向けて検討を行った。「中学校の全員給食に向けた基本計画」を策定し、健都イノベーションパークにおけるセンター方式により、令和10年度中の提供開始を目指すことを決定し、給食調理事業者の募集を開始した。</li> </ul>	<p>【財務諸表に基づいた評価】</p> <p>主な経費については、物件費1,434,337千円（59.5%）、給与関係費150,625千円（6.2%）、維持補修費51,178千円（2.1%）、減価償却費626,536千円（26.0%）等。物件費の内訳としては、給食調理等委託料（344,910千円）、修繕・保守点検・清掃・警備・樹木剪定等の施設管理委託料（257,469千円）等。減価償却費は626,536千円であり、校舎大規模改造工事等により、老朽化比率は前年比3.5ポイントの減となっている。</p>
---	---

III 課題と今後の取組

<ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎大規模改造工事等により、老朽化比率の増加は低い数値で留まっているが、現在、建設から30年以上経過した校舎や体育館が全体の90%を超えており、老朽化対策が必要となっている。引き続き老朽化対策を行い、より安全で快適な教育環境の整備に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校給食の喫食率が、学校ごとによって差が大きい。PTAの試食会などの機会を、給食をPRし、喫食率の低い学校の喫食率を上げていくための取組を引続き行う。</li> <li>また、令和10年度全員給食の開始に向けて、現在の選択制から円滑に移行できるように、ソフト・ハード両面の準備を計画的に進めていく。</li> </ul>
--	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目		令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
流動資産	現金預金	-	-	-	流動負債	547,157	593,331	46,174
	未収金	-	-	-	地方債	477,923	536,948	59,026
	財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
	短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	10,120	10,589	469
	徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	53,980	40,660	△13,320	
固定資産	有形固定資産	38,497,963	40,378,681	1,880,718	固定負債	7,509,643	9,567,095	2,057,452
	土地	27,913,386	27,913,386	-	地方債	7,263,606	9,360,761	2,097,156
	建物・工作物	10,301,752	12,308,648	2,006,896	長期借入金	-	-	-
	リース資産	160,977	110,676	△50,301	退職手当引当金	90,683	93,015	2,331
	建設仮勘定	121,847	45,971	△75,877	リース債務	108,198	71,314	△36,884
	無形固定資産	646	685	39	その他固定負債	47,156	42,005	△5,151
	有形固定資産	-	-	-	負債の部合計	8,056,800	10,160,426	2,103,626
	土地	-	-	-	純資産	30,465,132	30,241,583	△223,549
	建物・工作物	-	-	-	重要物品	21,823	21,143	△680
	建設仮勘定	-	-	-	図書館資料	-	-	-
	重要物品	21,823	21,143	△680	投資その他の資産	1,500	1,500	-
	図書館資料	-	-	-	出資金	-	-	-
	投資その他の資産	1,500	1,500	-	長期貸付金	-	-	-
	出資金	-	-	-	基金	1,500	1,500	-
	長期貸付金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
基金	1,500	1,500	-	その他債権	-	-	-	
徴収不能引当金	-	-	-	資産の部合計	38,521,932	40,402,009	1,880,077	
その他債権	-	-	-	負債及び純資産の部合計	38,521,932	40,402,009	1,880,077	

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目		令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
経常収入	地方税	-	-	-	-
	分担金及び負担金	-	-	-	-
	使用料及び手数料	-	-	-	-
	国庫支出金(経常費用充当)	7,392	-	262	262
	府支出金(経常費用充当)	-	-	4,240	4,240
	財産収入	-	-	-	-
	寄附金	151,738	195,449	171,430	△24,019
	他会計からの繰入金	-	-	-	-
	受取利息及び配当金	-	-	-	-
	その他	2,824	9,370	2,636	△6,734
経常収入 小計(a)	161,954	204,819	178,568	△26,251	
経常費用	給与関係費	130,407	137,872	150,625	12,753
	物件費	1,009,669	1,389,321	1,434,337	45,016
	維持補修費	293,951	106,487	51,178	△55,309
	社会保障扶助費	-	-	-	-
	負担金・補助金・交付金等	53,583	63,605	74,666	11,061
	特別会計への繰出金	-	-	-	-
	減価償却費	630,060	606,189	626,536	20,347
	徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
	賞与引当金繰入額	9,150	10,120	10,589	469
	退職手当引当金繰入額	9,082	12,119	9,900	△2,219
	支払利息	33,763	42,067	49,922	7,855
	その他	-	-	3,114	3,114
	経常費用 小計(b)	2,169,663	2,367,780	2,410,868	43,088
	経常収支差額(a)-(b)=(c)	△2,007,709	△2,162,962	△2,232,300	△69,338
	特別収入	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	245,745	218,660	163,506	△55,154	
特別費用	-	-	-	-	
特別費用 小計(e)	-	-	61	61	
特別収支差額(d)-(e)=(f)	245,745	218,660	163,445	△55,215	
一般財源調整額(g)	-	-	-	-	
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△1,761,964	△1,944,302	△2,068,856	△124,554	
一般財源充当額	1,272,064	1,807,260	1,794,546	△12,715	
一般会計からの繰入金	-	-	-	-	
一般会計への繰出金	-	-	-	-	
再計	△489,900	△137,042	△274,310	△137,268	

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	159,459	195,871	176,408	△19,463
行政サービス活動支出	1,537,350	1,753,178	1,778,417	25,239
行政サービス活動収支差額	△1,377,891	△1,557,308	△1,602,009	△44,702
投資活動収入	505,745	218,660	213,506	△5,154
投資活動支出	795,823	1,095,805	2,502,981	1,407,175
投資活動収支差額	△290,078	△877,145	△2,289,475	△1,412,329
財務活動収入	926,600	1,138,474	2,636,404	1,497,930
財務活動支出	530,695	511,281	539,466	28,184
財務活動収支差額	395,905	627,193	2,096,938	1,469,746
収支差額 合計	△1,272,064	△1,807,260	△1,794,546	12,715
一般財源充当額	1,272,064	1,807,260	1,794,546	△12,715
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 建物・工作物	校舎大規模改造工事等による増1,962,574千円、校舎等減価償却による減563,855千円、屋内運動場空調設備による増608,177千円
【BS】 地方債	校舎大規模改造工事等による地方債の発行による増、償還による減、屋内運動場空調設備による地方債の発行による増
【PL】 物件費	給食調理等委託料344,910千円、修繕・保守点検・清掃・警備・樹木剪定等の施設管理委託料257,469千円、光熱水費206,254千円、教師用教科書等購入費1,397千円等

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
生徒1人	コスト 237,615 円	258,069 円	261,171 円
	実績 9,131 人	9,175 人	9,231 人
年間管理運営費の中学校1校	コスト 120,536,833 円	131,543,333 円	133,937,111 円
	実績 18 校	18 校	18 校

分析内容  
生徒1人当たり261,171円のコストがかかっています。  
1校あたり133,937,111円のコストがかかっています。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	139,372	5,423	15.14
会計年度任用等	31,742	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	171,114	-	-

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		68.0	67.5	64.0	△ 3.5
施設維持補修費比率		1.0	0.3	0.1	△ 0.2
経常費用対公共資産比率		7.1	7.5	7.0	△ 0.5
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		44.4	53.8	37.2	△ 16.6